

新庄酒田道路の利活用による地域活性化プロジェクトマップ

山形県 県土整備部
庄内・最上管内市町村
〔令和6年8月〕

ダブルネットワーク化による多重性・代替性確保と交通障害箇所の回避

- 課題**
- 通行止め発生頻度が高い
 - 通行止め時は、距離・時間が2倍以上を要する広域迂回を強いられる

効果

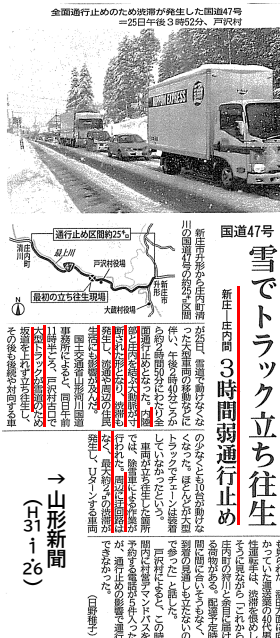
- ✓ 安全な走行で被災・事故リスクを低下
- ✓ 代替路線の確保
- ⇒ 広域迂回・孤立化の解消
- ⇒ 医療施設へのアクセス向上

▼国道47号における交通障害の事例

災害リスク



事故リスク



広域道路ネットワークの効果を高める取組み

- 広域道路ネットワークを活かす追加IC(スマートIC含む)及びICや拠点へのアクセス道路の整備推進

項目	2018年度末	2028年度末
高速道路等のICへ30分でアクセスできる人口の割合	65%	97%
高速道路等のICへ10分でアクセスできる工業団地数	35箇所	65箇所
高速道路等のICへ30分でアクセスできる主要な観光地数	59箇所	109箇所

地域を結ぶネットワーク・地域活性化を促進する路線	供用年度(予定)
a 国道458号(本合海バイパス)L=2.8km	R6.8.4
b (主)鶴岡羽黒線(羽黒山)L=3.2km	R2.11.8
c (一)余目松山線(庄内橋)L=1.7km	R10まで
d 国道344号(安田バイパス)L=3.1km	R10まで
e (主)戸沢大蔵線(戸沢村古口)L=1.0km	R4事業化
f (主)真室川鮭川線(佐渡坂)L=0.9km	R10まで

▼新庄中核工業団地 製材加工会社の声

隣接する宮城、福島、新潟、秋田から木材を搬入しています。高規格道路ネットワークの整備による運送時間の短縮で、ドライバーの負担軽減や物流の効率化で更なる販路拡大が期待されます。



高規格道路を活かした工業団地造成・企業誘致と農産物等の輸送

主な進出企業・拡張企業	業種	操業・拡張年度
1 酒田京田西工業団地	(株)フロンティア・インターナショナル【拡張】	BPO業務 R2
酒田川南工業団地	パイプ・ラインエンジニアリング(株)【再拡張】	加工・製造 R4
2 酒田臨海工業団地	(株)平田牧場【拡張】	部分肉・冷凍肉製造業 R5
大浜臨海工業団地	サミット酒田パワー(株)	木質バイオマス発電 H30
3 庄内臨空工業団地あまるめ	東北東ソー化学(株)【拡張】	化学製品製造 R2
庄内食肉流通センター	庄内食肉流通センター	食肉処理・食肉加工(主に豚) -
4 新庄中核工業団地	もがみバイオマス発電(株)	木質バイオマス発電 H30
*R5.3月分譲完了	(株)ヤマムラ【拡張】	木造建築・改修工事 R1
(株)サンテック 新庄工場	(株)サンテック	航空機等部品製造 R2
協和木材(株)【拡張】	協和木材(株)	製材加工 R2
5 金山町貸工場	山形アキレスエアロン(株)	ウレタンフォーム加工製品製造 H27
(株)大商金山牧場	(株)大商金山牧場	食品製造(餃子) H28
6 その他(大蔵村)	(株)三和食品 大蔵工場【拡張】	加工食品製造販売 H30
7 鶴岡大山工業団地	プリヴェ運輸(株)	一般貨物自動車運送 R6
8 藤島南工業団地	東北イートップ(株)【拡張】	電気機械修理 R3
9 鶴岡西工業団地隣接地に新たな産業団地(約15ha)の開発手続き		*令和9年度分譲開始予定

最上・庄内地域の主な農産物と産地	順位(都道府県別)
1 新庄市、大蔵村、最上町	たらのめ 全国1位(R4)
2 鶴岡市、鮭川村、最上町	わらび 全国1位(R4)
3 真室川町、鶴岡市、最上町	原木なめこ 全国1位(R4)
4 舟形町	マッシュルーム 全国3位(R4)
5 酒田市、庄内町、鶴岡市	豚 (経営体単位)

飛躍する酒田港と関連産業

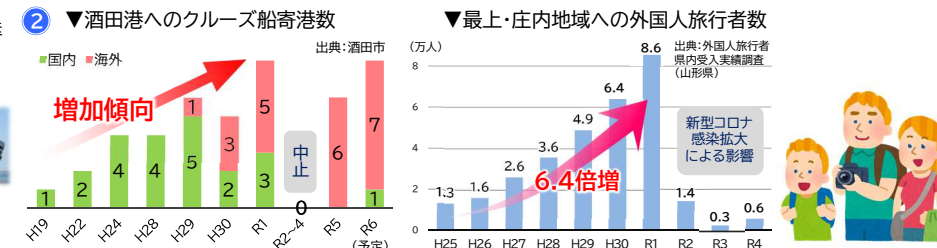
酒田港を中心とする観光・物流の地域間連携プロジェクト

- 酒田臨海工業団地にて東北最大規模の木質バイオマス発電 サミット酒田パワー(株)(最上地域からの木質チップ輸送)
- 外航クルーズ船寄港回数増加傾向 乗船客のオプションツアーの拡充を期待(酒田港～庄内地域一円～内陸地域へ 90分周遊圏の拡大)
- 酒田港整備事業(ふ頭造成、コンテナヤード整備、コンテナクレーン更新等)

▼最上産の木質チップを使い 庄内(酒田臨海工業団地)で発電

▼新庄中核工業団地 パネル・金属建具製造会社の声

地方から商品を迅速かつ効率的に取引先に届けられるかどうか、企業の存続に大きく関わります。高規格道路の整備で労働人口の流動性が促進され、最上地域の就業者が増えることに期待しています。



観光周遊ルートの創出・好アクセスを活かした地域づくり

高規格道路を活かしたまちづくり等 (庄内地域)	開始年度
★「日本奥の院・東北探訪ルート」国土交通大臣認定	H27～
★文化庁による日本遺産認定を契機とした観光振興(出羽三山、北前船寄港地、サムライゆかりのシルク)	H28～
★「鳥海山・飛鳥ジオパーク」の日本ジオパーク再認定による地域振興	H28～
★東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン登録による国際交流拡大(鶴岡市:ドイツ・モルドバ、酒田市:ニュージーランド)	H28～
★道の駅「しょうない」風車市場オープン・道の駅「大感謝祭」開催(庄内地域5駅)	H28～
★庄内町「北橋大堰」世界かんがい施設遺産登録	H30～
★「遊佐の小正月行事(アマハゲ)」のユネスコ無形文化遺産登録による交流拡大	H30～
★「庄内藩清川閣所」復元施設 日本遺産「自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』」構成文化財	H31～
★国指定史跡「山居倉庫」を中心とした公民連携のまちづくり	R3～

高規格道路を活かしたまちづくり等 (最上地域)	開始年度
★街並みづくり100年運動による美しい景観づくりの実施(S58～)	S58～
★雪国ワンダーランドなど豪雪を観光資源とした冬季観光・誘客の推進	H28～
★「新庄まつりの山車行事」ユネスコ無形文化遺産登録による交流拡大	H28～
★登録有形文化財「新庄市エコロジーガーデン」を活用した交流拡大メニューの創設	H23～
★「プロが選ぶ水上観光船30選 2023」部門で最上峡芭蕉ライン観光が第1位に	-
★赤倉温泉に「おくのほそ道」赤倉ゆけむり館がオープン 交流人口の拡大へ	H30～